

口紅 *lip color*

基本のつけ方

口紅をつける前に輪郭に薄くファンデーションをつけておくと口紅が取れにくくなります。リップブラシを使い、輪郭からはみ出さないようにつけます。最後に口角をチェック、口を開けたとき上下の輪郭がつながっているようにします

色のイメージ

-  **レッド**(口紅の基本となる色)
躍動的、情熱的なイメージ 自信を持たせてくれる色
-  **オレンジ**
健康的で若々しい印象 ナチュラル
-  **ピンク**
やさしく穏やかな印象 かわいらしさ
-  **ローズ**
シンプルなのに上品で華やか 優雅な大人のイメージ
-  **ベージュ**
ナチュラル 上品で控えめなイメージ
-  **ワインローズ**
上品な色気 華やかさ
-  **ブラウン**
信頼感、落ち着きを感じさせる色



ほほ紅との色の合わせ方

同系色で合わせると落ち着きのあるまとまったメイクになります。基本的な色合わせです。

ほほ紅ピンク

→口紅ピンク系、ローズ系、ワインローズ

ほほ紅オレンジ

→口紅レッド系、オレンジ系、ブラウン系

組み合わせを逆にするとメイクに慣れたおしゃべりな感じが出せます。

濃い色の口紅をつけたときはほほ紅を薄めに、薄い色の口紅のときにはほほ紅を濃くしてバランスをとります。さみしい顔にならないようにすることが大切です。



服装や場所に合わせる

カジュアルな装いにはオレンジ系を使ったメイクアップが活動的なイメージに、フェミニンな服装にはピンク系を使ったメイクアップがやさしさを演出します。一般的にはそう言われますが、大切なのは自分がどんな雰囲気を出したいかです。なりたい自分を思い描いて、色のイメージを思い出し、メイクアップを楽しむことで一日充実した気持ちで過ごすことができるでしょう。

場所柄をわきまえた色選びは重要です。仕事に行くのに真っ赤な口紅にリップグロス少し違和感があります。赤でも少し抑えめにつけてアフター5に色を足すなど工夫しましょう。



ノーメイクでも、口紅1本ほほ紅1つで明るく元気な印象になります。
気軽に楽しめる口紅、ほほ紅でより素敵な自分を発見しましょう。

◆次回は最終回、トータル編です

レイラでいきいき

かんたんメイクアップ レッスン

シリーズ3回目 リップ・チーク編

血色をよく見せる、肌に透明感を出す、ほほ紅や口紅には顔を明るく健康的に見せる効果があります。
アイメイクより簡単で使いやすく、「口紅だけはつけます。」「ほほ紅はかかせません。」という方が多くいらっしゃいます。皆さんからのご質問で多いのは色の選び方です。今回、つけ方はもちろんですが、口紅とほほ紅の上手な色合わせについてお話します。

ほほ紅 *cheek color*

基本のつけ方

ブラシの両側に軽くほほ紅をとりブラシをねかせてつけます
黒目の中心からまっすぐおりてきた線の外側、ほほ骨よりも上
ほほ骨に沿って楕円を描くように

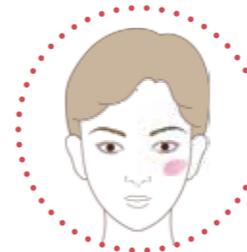
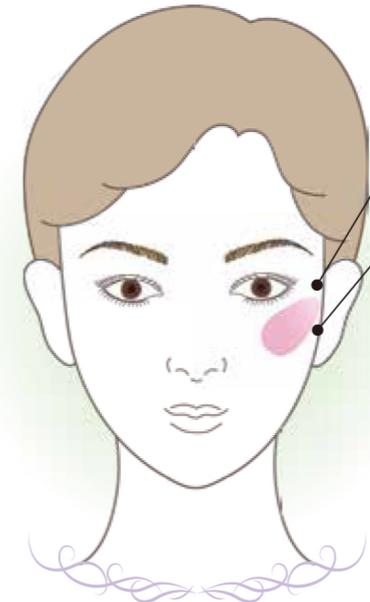
つけ方で印象が変わります

目の近くにつけると
若々しい印象に

目から離れると
大人っぽい印象に

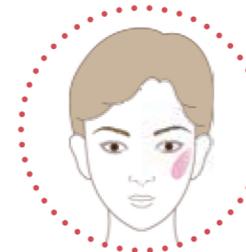
色のイメージ

-  **ピンク**
やさしく穏やかな印象
-  **オレンジ**
健康的で若々しい印象



◀面長の方は

ほほ骨の上の方につけると顔の下半分が長く見えてしまうのでほほ骨の下の方に横広に



◀丸顔の方は

ほほ骨の高い位置からこめかみに向かってななめに、チークの幅は細めに

印刷物のため実際の色とは多少の違いがあります